



株式会社セファイドシステム SDGs宣言

当社は、「利用者も職員もえがおになる介護社会を目指す」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年5月2日
株式会社セファイドシステム
代表取締役 本木 稔大



重点項目(ターゲット2030)

豊かな暮らしをサポート

入居者様に寄り添いながら一人ひとりに合わせた介護サービスを提供することで、入居者様の豊かな暮らしをサポートします。また、LIFEの活用を通じて、質の高い介護サービスの提供に努めます。

【主な取り組み】

LIFE(科学的介護情報システム)の活用、24時間・360日の安心介護体制、健康機器の充実、協力医院による万全の往診体制、介護用品の無料レンタル



笑顔で働ける職場づくり

差別やハラスメントの禁止を徹底し、ワークライフバランスを図ることで、職員が長く安心して働ける働きやすい職場づくりに努めます。また、笑顔溢れる職場を目指すことで、入居者様の笑顔に繋がっていきます。

【主な取り組み】

ハラスメント研修の実施と相談窓口の設置、働き方のニーズに合わせた公休の設定と柔軟なシフト作成、産業医による健康相談体制、事業所内保育所の設置、全職員に対する面談による要望把握、プリセプター制度の導入、資格取得への費用支援、社外研修への参加



地域共生社会の実現

介護福祉事業を通じた連携だけではなく、地域社会との連携も大切にします。その地域社会に自社の活動を発信していき、地域のためにできることを探求し続けます。

【主な取り組み】

行政・医療機関と連携した質の高い介護サービスの提供、災害時の緊急連絡網及び役割分担の整備、災害時を想定した訓練の実施等



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つとして認識し、再生可能エネルギーの活用や、省エネ・省資源・リサイクルに取り組み、環境に配慮した事業活動を実施していきます。

【主な取り組み】

太陽光発電設備の導入、省エネに向けた取り組み、廃棄物削減、リサイクル



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。